

1 調査の概要

(1) 調査の目的

本県の児童生徒の学力や学習に関する事項等を把握することで、教育施策や指導の工夫改善を図り、児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばす教育を推進する。

(2) 調査の対象

○県内の公立小・中学校（さいたま市を除く）及び義務教育学校に在籍する小学校第4学年から中学校第3学年の児童生徒

- ・ 56市町村／62市町村中
 - ・ 893校／1,058校中
- で実施

小学校	587校／702校中
	119,977人／約151,000人中
中学校	305校／355校中
	113,943人／約147,000人中
義務教育学校	1校 117人

○県内の公立小・中学校及び義務教育学校並びに市町村教育委員会（さいたま市を除く。）

対象学年	教科	調査実施日
小学校第4学年	国語 算数	令和2年6月 1日（月） ～7月16日（木）
小学校第5学年	国語 算数	
小学校第6学年	国語 算数	
中学校第1学年	国語 数学	
中学校第2学年	国語 数学 英語	
中学校第3学年	国語 数学 英語	

(3) 調査の内容

調査には、児童生徒が解答（回答）する「児童生徒に対する調査」と、学校が回答する「学校質問紙調査」、市町村教育委員会が回答する「市町村質問紙調査」がある。

ア 教科に関する調査

(ア) 対象学年

小学校第4学年～中学校第3学年

(イ) 対象教科

小学校第4学年～小学校第6学年 … 2教科（国語、算数）

中学校第1学年 … 2教科（国語、数学）

中学校第2、3学年 … 3教科（国語、数学、英語）

(ウ) 出題範囲

「小(中)学校学習指導要領(平成20年告示)」に示された内容及び「小(中)学校学習指導要領(平成29年告示)」に示された移行措置の内容で、各学年とも前学年までの学習内容

(エ) 調査事項

基礎的・基本的な知識・技能をみる問題(知識に関する問題)及び基礎的・基本的な知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等をみる問題(活用に関する問題)

イ 児童生徒に対する質問紙調査

(ア) 対象学年

小学校第4学年～中学校第3学年

(イ) 調査事項

学習意欲、学習方法及び生活習慣等に関する事項

ウ 学校及び市町村教育委員会に対する質問紙調査

(ア) 対象

県内の公立小・中学校

県内の市町村教育委員会

(イ) 調査事項

学校における教育活動並びに学校及び市町村における教育条件の整備等に関する事項

(4) 調査に要する時間

小学校第4学年～小学校第6学年

- ・教科に関する調査の調査時間は1教科40分とする。
- ・質問紙調査の調査時間は40分程度とする。

中学校第1学年～中学校第3学年

- ・教科に関する調査の調査時間は1教科45分とする。
- ・質問紙調査の調査時間は40分程度とする。

